

令和2年度 大田原市立若草中学校 第1学年後期中間テスト範囲表

日	時	教科	範囲	学習のポイント	準備物・注意事項
11 /26 (木)	1	英語	○教科書 P54～77 (Lesson4-3～6-3) ○ワーク P50～89 (ただし P84～86 は除く) ○リスニングテスト ○前期の復習問題	○音読、 音読筆写(声に出しながら書く) を徹底的にやりましょう。 ○教科書本文は 暗唱 すると、4つの技能(聞く、読む、話す、書く)全てに効果があります。 ○文法は 整理 して、 問題を解く力 につなげましょう。	
	2	国語	○教科書 P109～P113 ※作文を出題します。 P121～P123 P128～P151 ○ワーク P74～P78 P81～P101 ※P98～P100の故事成語の意味も理解しておく。	①範囲内の漢字を読めるように、書けるようにしておく。 ②教科書やノート、便覧など授業で使用したものをよく見直す。 ③ワークや、廊下プリント等を使って、問題に答えられるようにしておく。 ④200字程度の意見文が書けるようにしておく。	○作文が入るので、時間配分に注意して解いてください。普段から、速く正確に書く練習をしておく、慌てないと思います。 ○テスト終了後、「国語の学習」のみ回収します。
	3	数学	○教科書 P80～135, P200～222 別冊P4～11 ○ワーク P54～91, P130～137	とにかくワークをやりこみましょう。 何度も繰り返すことで定着します。また、どこが出題されそうか予想もできると思います。	テスト終了後、ワークを提出してください。
	4	社会	【地理】 ○教科書 p52～p87 p47までの復習 ○ワーク p53まで ○授業プリント(29)まで 【歴史】 ○教科書 p26～p59 ○ワーク p23まで ○授業プリント(18)まで	【地理・歴史ともに】 ○教科書をよく読む。本文だけでなく資料も。 ○ワークは提出するためにやるのではなく自分のためになる学習方法で。 ○授業プリントで考えたり、作業したところを確認する。	【地理・歴史ともに】 ワークの提出は26日のテスト終了後です。 終わっていなくても提出すること
	5	理科	○教科書 P122～166 ○学習整理(ワーク) P48～75、78～79 ※11月26日(木) ワーク提出 (ワークは理科係がテスト後回収してください)	○問題を解いて学習するのが効果的かつ効果的です。 ○ワーク→単元テスト→廊下のプリント ○右の内容を解いてチェックすると良いです。 ○ワークは、【問題を解く→丸付けをする→間違ったところに正解を書く】までしっかりやって提出。	<input type="checkbox"/> 有機物・無機物 <input type="checkbox"/> 金属・非金属 <input type="checkbox"/> 密度 <input type="checkbox"/> プラスチック <input type="checkbox"/> 気体の性質・発生方法 <input type="checkbox"/> 溶質・溶媒・溶液 <input type="checkbox"/> 質量パーセント濃度 <input type="checkbox"/> 飽和・溶解度 <input type="checkbox"/> 再結晶実験 <input type="checkbox"/> 状態変化 <input type="checkbox"/> 融点・沸点